

礼拝メッセージ (10月7日)

『大切なもの』～大切なものを取り去る敵に注意!～ 【ヨハネ 6:26~40, ルカ 38:~42】

私達の心の中で一番大切な物を見失ってしまうと他の大切な物が一番大切な物の前に出ようとして、その結果、一番大切な物を失ってしまう可能性があります。神様の存在を知っている私達が大切にすべき優先順位は①神様との関係②知識から神様からの知恵③健康④家庭⑤仕事……。順位をつけるならこのような順番になるのではないのでしょうか。その結果、資産は伴ってついてくるものです。しかし、世の中がつける順位は違います。仕事が一番になっていたり、資産を増やす事が一番になっていたりします。このように結果にばかり目が向いた優先順位だと結果を得る為には大切な物を捨ててまでもそれを得ようとするような事に陥ってしまいます。例えば家族が糧を得る為の仕事も優先順位が家族より仕事になっていると大切なはずの家族が犠牲になったりします。私達は頭ではこうなる事は良くないと分かっているのに、優先順位を間違えると良くない事を当たり前にしてしまうのです。ルカの中に出てくるマリヤとマルタもイエス様を心から出迎えたいと思う気持ちは同じでした。しかしマルタはもてなす忙しさから大切な物を見失ってしまい、結果、責任転嫁してしまいます。私達もマルタのようにないででしょうか。ヨハネに出てくる群衆はパンの奇跡を体験したのにそれを忘れ、しるしを求めました。私達も同じです。あなたは自分の大切な物を知っていますか?もしかしたら大切な物を知らずにいるかもしれません。知らないならきちんと知る必要があります。そして大切な物に正しく優先順位がつけられていますか。優先順位とは大切な物を拘束する為のものではなく、それぞれ大切な物が尊重しあえる関係を築く為のものです。きちんと尊重し合えるような順位がつけられているのでしょうか?お互いにつぶしあいになり大切な物を捨てていませんか?大切な物を見失い、捨ててしまってどうするんですか!神様はあなたを縛りたいのではないのですよ。あなたと共にいてあなたをもっともっと自由にしたいのです。2番目はいつも1番になる事を狙っています。しかしあなたが大切な物にしっかりと優先順位をつけ、それを握っていればヨハネの民のようにしるしばかりを求めるようにはならないでしょう。私達が優先順位を正しくつける為に**①守りから発展へ**。大切な物を守っているばかりでは狙われます。守るばかりではなく、神様と一緒にもっと素晴らしい物へと発展させていきましょう。そうすれば2番目、3番目に大切な物と一緒に発展させる事ができます。**②心配と気遣いを取る**。心配や気遣いは本当に見るべき物を濁らせてしまいます。マルタも心配と気遣いからマリヤに責任転嫁をしてしまう結果になってしまいました。**③必要な事を見分ける**。その時、自分はどうするべきなのか、どうあるべきなのか、何を言うべきなのか、必要な事を正確に見分ける力が必要です。その為には神様との親しい関係を一番にし、見分ける知恵を神様から頂く必要があります。全ての事を働かせて益として下さる神様との関係を一番にする事ができたら、あなたの大切な物は守られさらに素晴らしいものになっていくでしょう。